

- IgE結合能の類似性と交叉抗原性の検討 (in vitro)
- 甲殻類の主要アレルゲンであるトロポミオシンのアミノ酸配列からみた類似性
- エビアレルギー患者を基準とした臨床的交叉反応性
- えび・かに検知法の開発状況

甲殻類のアレルゲン;トロポミオシン

	主要アレルゲン	
エビ	antigen-IとII	
インドエビ(<i>Penaeus indicus</i>)	Sa-IとII	
インドエビ(<i>Penaeus indicus</i>)	t RNA	
インドエビ(<i>Penaeus indicus</i>)	Pen i 1	トロポミオシン
ブラウンシュリンプ(<i>Penaeus aztecus</i>)	Pen a 1	トロポミオシン
ヨシエビ(<i>Metapenaeus ensis</i>)	Met e 1	トロポミオシン
タイショウエビ(<i>Penaeus orientalis</i>)	Pen o 1	トロポミオシン
アメリカンロブスター(<i>Homarus americanus</i>)	Hom a 1	トロポミオシン
イセエビ類(<i>Panulirus stimpsoni</i>)	Pan s 1	トロポミオシン
カニ類(<i>Charybdis feriatus</i>)	Cha f 1	トロポミオシン

軟体動物アレルギー

	主要アレルゲン	
スルメイカ	Tod p 1	トロポミオシン
マガキ	Cra g 1	トロポミオシン
マガキ	Cra g 2	トロポミオシン
サザエ	Tur c 1	トロポミオシン
アワビ類、ホタテガイ類、イガイ類		トロポミオシン
マダコ	Oct v 1	トロポミオシン

甲殻類の主要アレルゲンであるトロポミオシンのアミノ酸配列からみた類似性

